



東広会ニュース

12月号

2024年(令和6年)

Vol.216

発行所 東京都渋谷区恵比寿南1-5-5
JR恵比寿ビル10F

東日本鉄道東京広告会
電話 03(5447)7928
E-MAIL info@tokokai.jp

2025年度販売施策・商品計画発表される 広告会社説明会を開催

J企メディアソリューション本部取扱商品の2025年度販売施策・商品計画の概要を発表する広告会社説明会が、11月15日(金)に東日本旅客鉄道株式会社本社2階のJRホールで開催された。

この説明会は、J企メディアソリューション本部の取扱商品の2025年度商品計画概要を広告会社に説明するために開催されるもので、冒頭に星野雅央取締役メディアソリューション本部長が施策の方向性について挨拶を行った。その後



施策の方向性を語る星野雅央(株)ジェイアール東日本企画取締役
メディアソリューション本部長

「MASTRUM」、「街ナカサイネージメディア」、「TRAIN TV」、「Beyondメディア」と交通媒体局取扱商品の2025年度販売施策・商品計画内容の説明が行われ、質疑応答ののち稲葉耕一上級執行役員メディアソリューション本部副本部長が総括を行った。

「MASTRUM」では、新たに「J・ADビジョン」でターゲットイングセグメント配信が可能な商品が販売される他、「まど上チャンネル」の取扱が開始される。「街ナカサイネージメディア」では、「ABCタッキングスタジオリビジョン」、「東京ドームシテイビジョンズ」等の販売が引き続き行われる他、新たに「セブンイレブンの店舗メディア」の販売が開始される。

「TRAIN TV」は、車内デジタルサイネージで放映されているオリジナルコンテンツ番組で、2025年度はさらに充実した魅力的な番組の放映が行われる。

「Beyondメディア」では、上野駅「上野広小路口ビジョン」、新宿駅「新宿BBB」、秋葉原駅「AKIBAC AP」の販売が引き続き行われる。

2025年度の交通媒体局の販売施策は「RE-SOLUTION」をコンセプトに各施策が実施され、割引制度で「フリープランニング」が廃止される他、「初めて割」が一部変更される。また東京モノレールの媒体販売が行われる。

デジタルサイネージメディアでは、車内デジタルサイネージで「TRAIN TV」が継続して放映される他、「TRAIN TV スポットCM(全線セット)」、「J・ADビジョン(ステーションネットワーク)」の料金の見直しや一部商品構成の見直し等が行われる。

車両メディアでは、「まど上」で一部の商品の見直し等が行われる他、「ドアガラスステッカー」、「ツインステッカー」の料金の見直し等が行われる。

駅メディアでは、2期目以降割引料金制度が継続され、SPメディア「集中貼り(セレクト)」は継続販売が行われる他、SP(申請)商品で駅等級5等級以下の駅が5等級として換算され、原則統一される。

サインボードでは、2024年度に実施した各施策の深度化が図られる。

MASTRUM

J企オリジナルのマーケットプレイスブランドのことで、新たに「J:ADビジョン」でターゲットینگセグメント配信が可能な商品が販売される他、「まど上チャネル」の取扱が開始される。

TRAIN TV

2025年度も車内デジタルサイネージでさらに充実した様々なジャンルの魅力的な各種コンテンツの放映が引き続き行われる。

街ナカサイネージメディア

2025年1月より新たに「セブニーレブンの店舗メディア」(①POSレジCM(MASTRUM販売のみ)②セブンカフェ広告③デジタルサイネージ広告)の販売が開始される。また「ABCクッキングスタジオビジョン」、「東京ドームシテイビジョンズ」、「Chargespot サイネージ」、「DELISH KITCHEN ストアビジョン」、「ELE PISION®」、「GRAND」、「BREAK」、「SMOKING AREA SIGNAGE」、「Yンションサイネージ」、「VIFT」、「office vision」、「chocoZAP 店内タブレット広告」、「MediCastar」等の販売が引き続き行われる。

Bevondexシア

上野駅広小路口駅前広場で「上野広小路ビジョン」、新宿駅南改札内で「新宿BBB」、秋葉原駅中央改札外で「AKI B.A.C.A.P.」の販売が引き続き行われる。また2025年度以降に開発される予定のBeyondメディアとして秋葉原駅等での展開が発表された。

2025年度交通媒体局販売施策(全体)

- 1 申込制度について
 - (1) キャンペーン申込条件について
 - (2) キャンペーン申込における一部申込スケジュールの変更
 - (3) 長期申込について
- 2 割引制度の変更
 - (1) 「フリープランニング」制度の廃止
 - (2) 「初めて割」制度の一部変更
- 3 東京モノレール媒体について
 - (1) 東京モノレールの媒体販売

デジタルサイネージメディア

- 1 車内デジタルサイネージ
 - (1) 2025年度も「TRAIN TV」の放映が引き続き行われる。
 - (2) 「TRAIN TV スポットCM(全線セット)」の料金の見直しが行われる。
 - (3) 「TRAIN TV ブランドセットコンテンツ」がリニューアルされる。
 - (4) ハイパー枠が廃止され、複数素材の受付はスーパー枠(3素材まで)のみとなる。
 - (5) 「番組」と「スポットCM」の割合の見直しが行われ、「TRAIN TV スポットCM(全線セット)」、「トレインチャンネル スポットCM(全線セット)」、「まど上チャンネル スポットCM(E235系セット)」の販売枠数が増枠される。
- 2 駅サイネージ
 - (1) 「新宿ウォール456」、「新宿BBB」において安全保守費が新たに設定される。
 - (2) 「J:ADビジョン(新橋駅セット31)」の商品設定・販売方法が変更される。
 - (3) 「J:ADビジョン(ステーションネットワーク)」の料金の見直しが行われる。
 - (4) 「J:ADビジョン(6社ネットワーク・東名阪ネットワーク・東阪ネットワーク・八

重洲プラス

で商品の見直しが行われる。「東京駅丸の内大型LEDビジョン」、「JR横浜タワーアトリウムVISIION」の媒体リプレイスが行われる予定である。「NewDaysビジョン」は2024年度と同様の商品設定で販売が行われる。

車両メディア

- 1 中つり
 - (1) 2024年度と同様の商品構成で販売が行われる。
 - (2) E電・中電の掲出区分が統一される。
- 2 まど上
 - (1) 「首都圏全線セット」が廃止され、中電は単線販売のみの販売に変更される。なお「首都圏セット」は継続販売される。
- 3 掲出開始日
 - (1) 「単線」は月曜日、「セット商品」は月曜日・木曜日に変更される。
- 3 ドア横断B
 - (1) 2024年度と同様の商品構成で販売が行われる。
- 4 ステッカー
 - (1) 「ドアガラスステッカー」、「ツインステッカー」の料金の見直しが行われる。
- 5 ADトレイン・車体広告
 - (1) 「車体広告」の申込スケジュールの変更が行われる。
 - (2) 「山手線中づり貸切」の開放スケジュールの変更が行われる。
- 6 その他
 - (1) 「ペーパーラジオ」で商品構成の変更が行われる。
 - (2) 「首都圏ローカル」の各商品が2025年4月以降に廃止される方向で検討されている。
 - (3) ゆりかもめの「ADトレイン」の掲出期間が一部変更される。

駅メディア

- 1 駅メディア割引制度
 - (1) 2024年度と同様に2期目以降の割引料金が継続される。
- 2 SPMメディア
 - (1) 2024年度と同様に「集中貼り(セレクト)」の販売が行われる。
 - (2) SP(申請)商品において駅等級5等級以下の駅が原則5等級として換算され、原則統一される。
 - (3) イベント販売方法の一部が変更される。
 - (4) 「ハチコーボード(1・2・3)」が2024年下期に工事支障となり、「秋葉原中央改札内大型シート」、「新宿中央通路ハーフジャック/ハーフジャック+」が今後工事支障になる予定である。
 - (5) 「ゆりかもめ」の商品で道路占用料改定に伴い料金の見直しが行われる予定である。
- 3 新商品開発
 - (1) 時世にあった新商品開発が引き続き行われる。

サインボード

- 1 「セットボード」商品一覧
- 2 「再販サインボード」予約制度の継続
- 3 各種割引販売の一部見直し及び継続
 - (1) 「未販売期間に応じた割引販売」
 - (2) 「JRまとめ販売」の継続
 - (3) 「セットボード早期申込」
- 4 再販サインボードの販売・返還・美观スケジュール等
- 5 2025年度の計画開発等の予定

※詳細に関してはJ-3sのメディアガイドダンスまたはJ企メディアソリューション本部までお問合わせください。

J企2024年度上半期インセンティブ報奨33社の受賞決まる

2024年度上半期インセンティブ報奨式が、11月19日(火)にホテルメトロポリタンエドモントにおいて実施された。

J企メディアソリューション本部の取扱商品の販売に積極的に取り組み、売上へ貢献した広告会社33社が、2024年度上半期のインセンティブ報奨を受賞することとなった。

2024年度のインセンティブ報奨は「対前年超過売上高」「売上高順位」「重点商品販売」の3つを算定基準にして報奨額が決められている。2024年度上半期に対前年売上高が一定の基



報奨式で挨拶する赤石良治(株)ジェイアール東日本企画代表取締役社長

準を超過した広告会社を報奨する「対前年超過売上高」、2024年度上半期の「売上高順位」の他、重点商品の販売に貢献された広告会社を報奨する「重点商品販売」を算定基準にして報奨額が決定されている。

J企では、さらなるJR交通広告の販売拡大に向け、より多くの広告会社が受賞されることを期待している。

○受賞広告会社(五十音順) ※敬称略
株朝日広告社 株NKB

株オリコム 株皆成
株角川メディアハウス

株キョウエイアドインタナショナル
協立広告(株) 株共和企画 株近宣

株クオラス 株ケシオン 株弘亜社
株JR東海エージェンシー

株春光社 スバル広告(株) 株大晃
株デイリースポーツ案内広告社

株TOME 株日交
株日本経済広告社 株日本スタデオ

株ニューアド社
株博報堂DYメディアパートナーズ

表示灯(株) 株文宣 株丸広
株ムサシノ広告社 株むつみや

株メトロアドエージェンシー
株ラドフイック

株ルミネアソシエーツ

第3回理事会を開催

第3回理事会が12月5日(木)16時30分からホテルメトロポリタン(池袋)で開催された。各種議案が審議され全ての議案が承認された。

議案として(4件)

第1号議案 役員的人事異動に伴う追認

(案)の件

第2号議案 2024年度上期収支実績

及び下期見込み(案)の件

第3号議案 2025年新年賀詞交歓会

進行方概略(案)の件

第4号議案 第42回ゴルフ大会開催(案)

の件

「第42回ゴルフ大会」は、2025年

5月23日(金)に茨城ゴルフ倶楽部東コー

ス(茨城県つくばみらい市)で開催す

ることが承認された。

報告事項として(5件)

1 広告会社の推移について

2 東京屋外広告コンクールへの協賛について

3 第41回ゴルフ大会実施結果

4 2025年年度(名刺)広告の掲載

5 今後の主な会議・行事予定

が報告され了承された。

各種メディア委員会を開催

各種メディア委員会がJR企画会議室において開催された。

◇駅メディア委員会 11月6日(水)

◇車両メディア委員会 11月6日(水)

◇サインボード・安全委員会 11月6日(水)

各種メディア委員会においては、業界

動向等の情報を共有化し、媒体価値向上

並びに収入確保に結びつけるための活発

な討議が行われた。

また議案では、2025年度の商品計

画(案)・販売施策等の基本概要について活

発な討議が行われ、11月15日(金)に開催予定

のJ企主催の「広告会社説明会(施策発表会)」において発表することが了承された。また各種メディア委員会に属する分科会の活動は次のとおりである。

◇駅メディア分科会(4回)

◇車両メディア分科会(5回)

◇サインボード・安全分科会(3回)

◇デジタルサイネージメディア分科会(3回)

第3回総務委員会を開催

第3回総務委員会が11月11日(月)14時00分からJ企会議室において開催された。

議題として12月5日(木)に開催される第3回理事会に提議する議案の審議が行われ了承された。

会員名簿変更

・加入

(株)トモエ (11月1日付)

代表取締役 福治 友衛氏

〒902-0007

沖縄県那覇市真地341番地1号

電話 098-832-1800

FAX 098-832-1800

J企の主な人事異動

(メディアソリューション本部関係)

渡辺 徹氏 (11月30日付) 退職

島村 謙一氏 (12月1日付) 退職

(交通媒体局サインボード営業部長)

金井 尊之氏 (12月1日付) 退職

(交通媒体局サインボード営業部長)

澤部 信一氏 (12月1日付) 退職

(交通媒体局車両メディア業務部長)

(交通媒体局車両メディア業務部長)

(交通媒体局車両メディア業務部長)

(交通媒体局車両メディア業務部長)

(交通媒体局車両メディア業務部長)